

平成 24 年 度

活動状況報告書



公益財団法人三木市スポーツ振興基金

目 次

	ページ
法人のあらまし	1
1 競技力向上のための事業	2
2 選手派遣に対する助成事業	2
3 スポーツ団体の育成事業	5
4 その他目的を達成するために必要な事業	8

資 料

設立趣意書	9
定款	10
各種大会等に参加する者に対する補助金支給要項	17
記録写真	19

法人のあらまし

- 1 名 称 公益財団法人三木市スポーツ振興基金
- 2 所 在 地 兵庫県三木市上の丸町10番30号
三木市教育委員会事務局 文化スポーツ振興課内
- 3 基 本 金 200,000,000円
- 4 組 織
- | | | |
|-------|---------|-----------|
| 評 議 員 | 五百藏 征 幸 | 今 安 孝 次 |
| | 佐 藤 由 夫 | 藤 田 讓 |
| | 前 田 君 司 | 光 川 敏 郎 |
| 理 事 長 | 松 本 明 紀 | |
| 常務理事 | 椿 原 豊 勝 | |
| 理 事 | 澤 田 頼 男 | 井 本 智 勢 子 |
| | 古 田 寛 明 | 中 嶋 将 雄 |
| 監 事 | 岡 田 保 | 河 合 敏 郎 |
| 職 員 | 事務局長 | 松 村 正 和 |
| | 事務局次長 | 高 田 耕 作 |
| | 事業担当 | 石 田 英 之 |
| | 庶務担当 | 大 西 良 門 |
- 5 事 業
- (1) 競技力向上のための事業
 - (2) 選手派遣に対する助成事業
 - (3) スポーツ団体の育成事業
 - (4) その他目的を達成するために必要な事業

[沿革]

S60年4月1日	三木市スポーツ振興基金条例施行
S61年4月25日	岡田金属工業所より2億1千万円寄贈
S61年7月1日	三木市スポーツ振興基金運用委員会の発足
S61年9月7日	発足記念スポーツ講演会（プロ野球・鈴木啓示）
S62年3月20日	財団法人三木市スポーツ振興基金設立発起人会
S62年4月1日	財団法人三木市スポーツ振興基金の発足
H元年8月27日	ビッグスポーツDAYスポーツ講演会（プロ野球・衣笠幸雄）
H3年12月7日	設立5周年記念スポーツ講演会（プロ野球・王貞治） 法人シンボルマークの決定
H7年11月27日	岡田金属工業所より2千万円寄贈
H8年12月1日	設立10周年記念スポーツ講演会（高校駅伝・渡辺公二）
H17年10月7日	三木市スポーツ振興基金条例廃止に伴う補助金の交付
H18年12月2日	設立20周年記念スポーツ講演会（阪神タイガースSD・星野仙一）
H24年2月25日	設立25周年記念スポーツ講演会（柔道日本代表監督・篠原信一）
H24年4月1日	公益財団法人に移行

1 競技力向上のための事業

トップレベルの競技者を育成するため、トップレベルにある指導者や一流選手を招へいし、直接指導を受けられる講習会を開催した。

種 目	バレーボール	サッカー
期 日	平成24年7月28日～29日	平成25年1月20日
会 場	吉川総合公園文化体育館	三木山総合公園陸上競技場
参 加 者	小学生 73名 中高生 59名 指導者 55名 計187名	中学生 72名 指導者 10名 計82名
講 師 等	東レ・アローズ 女子バレーボール部 高杉洋平コーチ、選手 6名	ヴィッセル神戸 クリニックコーチ 6名

2 選手派遣に対する助成事業

(1) 対象とする者

三木市内の中学校・高等学校・大学の在籍者及び兵庫県内の特別支援学校に在籍する三木市在住の中学・高校生、又は、市内のスポーツ団体に所属する大学生以下の者

(2) 対象とする大会

県大会（中学生のみ）、近畿大会、全国大会、国際大会

※大学生は全国大会以上の大会のみ

(3) 補助金助成件数内訳

区 分		小学生	中学生	高校生	大学生	合 計
個 人 競技	件数	3	23	15	1	42
	金額	38,000	707,000	429,000	20,000	1,194,000
団 体 競技	件数	2	5	1	0	8
	金額	114,000	406,000	128,000	0	648,000
合計	件数	5	28	16	1	50
	金額	152,000	1,113,000	557,000	20,000	1,842,000



全国中学校体育大会出場選手
(H24. 8. 10 市役所5F 中会議室)

(4) 選手派遣に対する助成事業一覧表

(単位:円)

No.	団 体 名	大 会 名	交 付 額	大 会 成 績
1	兵庫県立三木東高等学校	第45回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会	57,000	柳本かおる 女子48kg級 第5位 115kg 廣瀬珠子 女子53kg級 第10位 70kg 西垣友華 女子63kg級 第2位 141kg 木村修斗 男子85kg級 第5位 記録206kg 手塚裕哉 男子105kg級 第7位 記録155kg
2	兵庫県立三木東高等学校	第65回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会	12,000	鐘ヶ江静弥 男子ハンマー投げ 第29位 43m71
3	兵庫県立三木高等学校	第65回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会	12,000	黒田芹流 男子800m 準決勝敗退 2:01.76
4	兵庫県立三木高等学校	第45回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会	11,000	山本園佳 女子58kg級 第7位 121kg
5	兵庫県立三木東高等学校	第14回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会	33,000	柳本かおる 女子48kg級 第9位 116kg 西垣友華 女子63kg級 第3位 138kg
6	兵庫三木リトルシニア	第40回日本リトルシニア野球選手権大会	100,000	一回戦敗退 兵庫三木2-6大宮
7	兵庫県立三木北高等学校	第66回近畿高等学校選手権水泳競技大会	27,000	葉師里穂 女子100m平泳ぎ 第9位 1:14.63 " 女子200m平泳ぎ 予選敗退 2:39.14
8	兵庫県立三木高等学校	第14回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会	16,000	山本園佳 女子58kg級 第10位 121kg
9	三木野球協会	ベースボール・マガジン杯第36回近畿少年軟式野球大会	57,000	ベスト4進出
10	三木市立別所中学校	第56回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会	12,000	近藤 和 女子100m平泳ぎ 第2位 1'14"68 200m平泳ぎ 第2位 2'37"80 小林竜也 男子 50m自由形 予選敗退 27"36 100m自由形 第5位 56"90
11	三木市立自由が丘中学校	第56回兵庫県中学校総合体育大会陸上競技大会	24,000	福井孝志 男子200m 第1位 22"60 瀧澤和貴 男子200m 準決勝敗退 24"06 福井孝志 男子400m 予選敗退 52"66 藤田大智 男子3000m 第5位 9'14"18 男子400mR 第8位 45"65
12	三木市立三木中学校	第56回兵庫県中学校総合体育大会陸上競技大会	30,000	西村陽貴 男子800m 第1位 1'57"73 男子1500m 第2位 4'07"88 藤原広夏 2年男子100m 第3位 11"57 共通男子200m 準決勝敗退 記録23"07 前田涼也 1年男子100m 第2位 記録12"17
13	三木市立三木東中学校	第56回兵庫県中学校総合体育大会陸上競技大会	69,000	中井友厚 3年男子100m 準決勝敗退 11"54 神戸彬光 男子110mH 予選敗退 17"90 梶原悠馬 男子4種競技 第18位 2021点 澤田天斗 男子走高跳 1m60 小林 仁 男子砲丸投げ 予選敗退 11m26 田中寛之 男子砲丸投げ 予選敗退 11m14 坂本 章 男子3000m 予選敗退 9'54"33 筒井涼太 1年男子1500m 第6位 4'36"41 男子400mリレー 予選敗退 45"78 低学年男子 400mリレー 予選敗退 49"34 奥野七実 女子砲丸投 第12位 11m21 村岡かすみ 女子走高跳 第5位 1m57 城谷沙耶花 女子走高跳 予選敗退 1m40 村岡かすみ 女子四種競技 第10位 2479点
14	三木市立緑が丘中学校	第56回兵庫県中学校総合体育大会テニス競技大会	12,000	豊島由衣 シングルス 1回戦敗退(2-6) 豊島 舞 シングルス 1回戦敗退(2-6) 豊島由衣・豊島 舞 ダブルス 1回戦敗退(2-6)
15	三木市立別所中学校	第61回近畿中学校総合体育大会水泳競技大会	8,000	近藤 和 女子100m平泳ぎ 第4位 1'14"97 200m平泳ぎ 第3位 2'38"20
16	三木市立自由が丘中学校	第61回近畿中学校総合体育大会陸上競技大会	4,000	藤田大智 男子3000m 第5位 9'08"47
17	三木市立三木中学校	第61回近畿中学校総合体育大会陸上競技大会	12,000	西村陽貴 男子800m 第1位 1'56"68 藤原広夏 2年男子200m 準決勝敗退 11"68 前田涼也 1年男子100m 第5位 12"19
18	兵庫県立三木東高等学校	第51回全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会	20,000	府内 萌 女子個人の部 予選敗退(0勝2敗)
19	三木市立自由が丘中学校	第39回全日本中学校陸上競技選手権大会	79,000	福井孝志 男子200m 予選敗退 23"36 男子400m 予選敗退 52"83 藤田大智 男子3000m 予選敗退 9'13"49
20	三木市立三木中学校	第39回全日本中学校陸上競技選手権大会	53,000	西村陽貴 男子800m 第2位 1'55"92 男子1500m 第2位 4'07"84
21	三木市立三木東中学校	第39回全日本中学校陸上競技選手権大会	70,000	笹田 航 男子110mH 予選敗退 15"68 村岡かすみ 女子走高跳 予選敗退 記録なし
22	三木市立自由が丘中学校	第56回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会	27,000	香山篤城 男子100m背泳ぎ 予選敗退 1'13"84 200m背泳ぎ 予選敗退 2'38"21 松原光来 男子100m平泳ぎ 予選敗退 1'12"34 200m平泳ぎ 予選敗退 2'38"05 縄井惇己 男子100mバタフライ 予選敗退 1'07"43 200mバタフライ 予選敗退 2'26"29 山田莉乃 女子800m自由形 予選敗退 10'59"42 男子400mリレー 予選敗退 4'16"28 男子400mメドレーリレー 予選敗退 4'39"97
23	三木市立別所中学校	第52回全国中学校水泳競技大会	50,000	近藤 和 女子100m平泳ぎ 予選敗退 1'14"84 200m平泳ぎ 予選敗退 2'38"60
24	三木野球協会	ベースボール・マガジン杯第36回近畿少年軟式野球大会(追加分)	57,000	ベスト4進出
25	三木バドミントン協会	第21回全国小学生バドミントン選手権大会近畿ブロック予選会	10,000	中田大地 5年生以下男子単の部 1回戦敗退 亀井晴風 4年生以下男子単の部 1回戦敗退 藤田翔悟・田中勇成 4年生以下男子複の部 第4位
26	三木市立三木中学校	第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会	72,000	西村陽貴 男子3000m 第4位 8'31"30 前田涼也 男子4×100mR 準決勝敗退 43"82
27	Athlete倶楽部 翼	2012日本ID陸上競技選手権大会	33,000	石井貴大 男子200m 第5位 24"33

No.	団 体 名	大 会 名	交 付 額	大 会 成 績
28	兵庫県立三木東高等学校	第2回全国都道府県対抗女子ウエイトリフティング選手権大会	61,000	柳本かおる 女子48kg級 第9位 110kg 廣瀬珠子 女子53kg級 第24位 92kg 西垣友華 女子63kg級 第12位 134kg
29	三木市立緑が丘中学校	第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会	36,000	戸塚悠太 男子4×100mR 準決勝敗退 43"82
30	三木市立緑が丘中学校	第28回兵庫県中学校ソフトテニス新人大会	6,000	竹本彩音、谷川晴香組 3回戦敗退(ベスト16)
31	三木市立三木東中学校	第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会	36,000	上野耕平 男子ジャベリックスロー 第41位 47.33m
32	三木市立三木中学校	第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会(追加分)	8,000	西村陽貴 男子3000m 第4位 8'31"30
33	三木市立自由が丘中学校	第28回兵庫県中学校ソフトテニス新人大会(男子)	30,000	個人戦 緒方俊祐、有井奎伍組 2回戦敗退 団体戦 3回戦敗退(ベスト8)
34	三木市立三木東中学校	第56回兵庫県中学校総合体育大会 第61回男子駅伝競走大会	126,000	第3位 1°03'23"
35	三木バドミントン協会	第25回近畿小学生バドミントン大会(団体戦)	7,000	団体戦(中田大地・藤本翔悟・田中勇成)
36	三木市立緑が丘中学校	第29回近畿中学生ソフトテニス選抜インドア大会	35,000	竹本彩音、谷川晴香組 1回戦敗退
37	兵庫県立三木高等学校	第17回近畿高等学校スポーツクライミング大会	3,000	永田 睦(男子)第22位 大豊茉凜(女子)第9位
38	兵庫県立三木高等学校	男子第67回近畿高等学校駅伝競走大会	128,000	第9位
39	三木市立緑が丘中学校	第39回兵庫県中学校新人テニス選手権大会	6,000	豊島由衣 シングルス 2回戦敗退(ベスト16) 豊島 舞 シングルス 2回戦敗退(ベスト16) 豊島由衣・豊島 舞組 ダブルス 3回戦敗退(ベスト4)
40	三木市立三木東中学校	平成24年度近畿中学校体育大会 第34回近畿中学校駅伝競走大会	99,000	第3位
41	兵庫県立三木東高等学校	第17回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会	36,000	廣瀬珠子 女子53kg級 第4位 96kg 木村修斗 男子85kg級 第2位 214kg 手塚裕哉 男子105kg級 第5位 170kg
42	三木市立三木中学校	平成24年度兵庫県中学校バスケットボール新人大会(女子)	27,000	2回戦敗退
43	三木市立自由が丘中学校	第32回兵庫県中学校サッカー新人大会	54,000	2回戦敗退(ベスト8)
44	三木市立三木中学校	第28回兵庫県中学校ソフトテニス新人大会	6,000	平井希望、田中萌花組 1回戦敗退
45	兵庫県立三木東高等学校	平成24年度全国高等学校総合体育大会 第62回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会	50,000	森本秀晃 男子1000m 第75位 1'35"74 男子1500m 第53位 2'31"80
46	三木市立三木東中学校	2013日本ジュニア室内陸上競技大阪大会	22,000	笹田 航 中学男子60mH 予選敗退 7"49 中井友厚 中学男子60m 第7位 8"25
47	兵庫県立三木東高等学校	平成24年度第28回全国高等学校ウエイトリフティング選抜大会	22,000	木村修斗 男子85kg級 第8位 217kg
48	兵庫県立三木北高等学校	第35回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会	36,000	薬師里穂 女子200m平泳ぎ 予選敗退 2'34"75
49	兵庫県立自由が丘小学校	第35回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会	21,000	加藤優佳 女子50m平泳ぎ 予選敗退 38"29
50	日本体育大学	第20回日・韓・中ウエイトリフティング大会	20,000	山本俊樹 第3位
計			1,842,000	



高校総体出場選手激励会の様子
(H24.7.17 市役所5F中会議室)



日本ジュニア野球選手権大会
出場選手激励会の様子
(H24.7.23 市役所5F大会議室)



近畿中学校駅伝競走大会
出場選手激励会の様子
(H24.11.18 市役所5F大会議室)

3 スポーツ団体の育成事業

(1) 第26回三木市少年スポーツ大会

ア 目 的 三木市の少年・少女がスポーツを通じ健全な心身の育成と技術の向上を図るとともに選手相互の親睦を目的として行う

イ 期 日 平成24年11月18日（日）、25日（日）、12月16日（日）
陸上競技の部 6月10日（日）

ウ 会 場 三木山総合公園陸上競技場ほか市内体育施設

エ 主 催 （公財）三木市スポーツ振興基金、三木市教育委員会

オ 主 管 三木市少年スポーツ大会実行委員会

カ 後 援 三木市体育協会、三木市小学校・特別支援学校校長会

キ 対 象 市内の小学生及び市内の教室等に籍を置く小学生

ク 総合開会式

(ア) 日 時 平成24年11月18日（日）午前8時30分

(イ) 会 場 三木勤労者体育センター

ケ 種目別会場等

No	競 技 名	会 場	参 加 者
1	野 球	三木山総合公園野球場	8チーム
2	サッカー	男子：三木山総合公園陸上競技場 女子：みなぎ台小学校	8チーム 3チーム
3	バレーボール	三木勤労者体育センター	8チーム
4	剣 道	吉川総合公園文化体育館	86名
5	柔 道	三木高等学校柔道場	80名
6	空手道	自由が丘公民館大会議室	118名
7	バドミントン	三木コミュニティスポーツセンター	24名
8	バスケットボール	自由が丘中学校体育館	8チーム
9	卓 球	三木南交流センター	20名
10	水 泳	三木山総合公園屋内プール	100名
11	陸 上	三木総合防災公園第2陸上競技場	276名



総合開会式の様子（H24. 11. 18 三木勤労者体育センター）

コ 第26回三木市少年スポーツ大会 種目別結果

種 目		1 位		2 位		3 位		4 位	
野球		緑が丘スターズ		みなぎ台エッグス		東自由が丘ベアーズ			
サッカー	男子	三樹平田サッカークラブ		ヴィリッキーニ自由東サッカークラブ		M. SERIOフットボールクラブ			
	女子	みなぎ台		三木女子		バンテオーラ			
バレーボール		平田スポーツ少年団		プチウィナーズ三木		ロ吉川バレーボールクラブ		広野スポーツクラブ	
バスケット ボール	男子	三木市ミニバスケット ボール教室		with緑が丘ミニバス ケットボールクラブ		多可町ミニバスケット ボールスポーツ少年			
	女子	三木市ミニバスケット ボール教室		with緑が丘ミニバス ケットボールクラブ		吉川ミニバスケット ボールクラブ			
バドミントン	1部	樋口 茉歩	緑が丘小	中田 大地	自由が丘東小	藤本 翔悟	広野小	田中 勇成	自由が丘東小
	2部	亀井 晴風	広野小	戸田 歩	平田小	土井 美穂	三樹小	藤井 永遠子	白とんぼ
	3部	亀井 菜杏	広野小	川村 奈央	広野小	尾上 朝陽	三木ジュニア		
	4部	松岡 愛実	広野小	石田 優歩	広野小	松岡 汰一	広野小		
種 目		1 位		2 位		3 位			
剣道	4年生以下(女子)	山田 真美	吉川	増田 萌花	緑が丘	日高 光桜	中央	幅 美萌梨	緑が丘
	4年生以下(男子)	橋間 祐仁	吉川	中本 紫那	別所	森本 裕重	吉川	今福 謙太	自由が丘
	5・6年生(女子)	加村 仁奈	中央						
	5・6年生(男子)	岡坂 蓮	吉川	森本 一成	吉川	日高 龍世	中央	生友 佑磨	別所
	日本剣道形の部	別所少年剣道教室		吉川剣道少年団		緑が丘スポーツ少年団剣道クラブ			
空手道	1～2年 組手	細久保 仁隆	緑が丘小	後藤 佳成	自由が丘小	河野 寿々	広野小	白川 一平	自由が丘小
	1～2年 形	後藤 佳成	自由が丘小	後藤 桜子	自由が丘小	河野 寿々	広野小	白川 一平	自由が丘小
	3・4年 組手	河野 龍登	広野小	神沢 駿輔	自由が丘小	横山 道也	緑が丘東小	中島 虎之輔	自由が丘東小
	3・4年 形	河野 龍登	広野小	谷口 悠河	緑が丘小	小泉 澄晴	別所小	小崎 隼斗	押部谷小
	5・6年 組手(男子)	緒方 裕樹	自由が丘小	奥田 龍平	自由が丘小	渡邊 映心	自由が丘小	後藤 晃成	自由が丘小
	5・6年 組手(女子)	北井 万由実	高和小	森下 望	自由が丘小	小泉 静々流	別所小		
	5・6年 形	後藤 晃成	自由が丘小	小泉 静々流	別所小	北井 万由実	高和小	森下 望	自由が丘小
柔道	団 体	志染小A		自由が丘東小		広野小		志染小B	
	幼稚園以下	星村 兼史	自由が丘保	大畑 翔生	自由が丘幼	中村 愛佳	ひろの保		
	個人1年生	礪田 海斗	広野小	糸谷 奎治	志染小	濱田 健志	緑が丘小	村山 空翔	自由が丘小
	個人2年生	谷川 翼	広野小	高村 光太郎	緑が丘小	川端 翔太	広野小	吉村 猛	緑が丘東小
	個人3年生	藤木 毬美	市場小	中村 公祐	広野小	大畑 琴寧	自由が丘東小	藺田 一輝	木津小
	個人4年生	礪田 英登	自由が丘小	谷郷 龍夏	上吉川小	香川 蒼	三木小	常深 蓮太郎	緑が丘東小
	個人5年生	長谷川 功斉	北山小	松村 和哉	自由が丘小	星村 嘉之	自由が丘小	村上 海渡	自由が丘小
	個人6年生	吉峰 芙母絵	自由が丘東小	山崎 夢有	桜ヶ丘小	神戸 智大	小野小		
卓球	男子高学年	生田 和樹	緑が丘東小	森本 将成	志染小	吉岡 諒二	平田小		
	女子低学年	松田 桃	緑が丘東小	多鹿 菜花	自由が丘小				
	女子高学年	堀田 果菜	三樹小	大田 美奈	緑が丘東小	笠井 香伸	緑が丘東小		

種 目				1 位		2 位		3 位		
水泳	4 年生以下	自由形	男	白澤 陽太	自由が丘小	西田 佳祐	三木SS	川野 碧斗	三木SS	
		25m	女	加藤 優佳	自由が丘小	清水 彩乃	三木SS	立山 心菜	緑が丘小	
		平 泳	男	西田 佳祐	三木SS	金月 利孔	広野小	田中 洋助	緑が丘小	
		25m	女	加藤 優佳	自由が丘小	立山 心菜	緑が丘小	木多 琴音	三木SS	
		背 泳	男	川野 碧斗	三木SS	白澤 陽太	自由が丘小	西田 佳祐	三木SS	
		25m	女	加藤 優佳	自由が丘小	稲見 綾	三木SS	清水 彩乃	三木SS	
		バタフライ	男	田中 洋助	緑が丘小	白澤 陽太	自由が丘小	金月 利孔	広野小	
		25m	女	清水 彩乃	三木SS	稲見 綾	三木SS	大上 美里	広野小	
	5・6 年	自由形	男	養老 奎二郎	緑が丘東小	小林 颯馬	三木SS	立山 泰雅	緑が丘小	
		50m	女	進藤 凧沙	自由が丘東小	立山 新菜	緑が丘小	忍海邊 亜美	三木SS	
		平 泳	男	養老 奎二郎	緑が丘東小	立山 泰雅	緑が丘小	北芝 隆晴	緑が丘東小	
		50m	女	立山 新菜	緑が丘小	平井 明日香	三木SS	山本 紗菜	自由が丘東小	
		背 泳	男	上西 俊毅	三木SS	岩居 泰志	三木SS	藤井 羅央	三木SS	
		50m	女	大上 遥	広野小	平井 明日香	三木SS	金月 真由	広野小	
		バタフライ	男	小林 颯馬	三木SS	上西 俊毅	三木SS	藤井 羅央	三木SS	
		50m	女	進藤 凧沙	自由が丘東小	忍海邊 亜美	三木SS	金月 真由	広野小	
陸上	5 年	100m	男	駒田 敦矢	自由が丘東	松本 哲太	広野	田中 翔	別所	
			女	忍海邊 亜美	三木	小山 葉月	緑が丘東	茶家 虹架	別所	
			6 年	男	小林 颯馬	三木	常深 颯波	三木	吉岡 大地	別所
				女	岸本 唯	みなぎ台	藤原 菜央	緑が丘東	仲宗根 光優	みなぎ台
	5 年	1500m	男	坂本 祥隆	緑が丘東	金澤 圭人	平田	廣田 拓海	三樹	
				山本 寛吉	平田	小林 祐介	別所	濱中 雄介	みなぎ台	
	5 年	800m	女	神澤 桃	別所	藤平 葉月	広野	法島 くるみ	自由が丘東	
				田中 希来里	広野	木下 真白	三樹小	澤田 真帆	自由が丘東	
	5 年	80mH	男	中井 一真	豊地	小島 光太	平田			
			女	山本 帆夏	自由が丘東	田淵 梨央	緑が丘東	高田 こゆひ	緑が丘東	
			6 年	男	戸倉 征史朗	三木	伊藤 優哉	緑が丘東	今井 竜成	三木
				女	三宅 桂奈	緑が丘東	小茂池 夏実	緑が丘	中尾 夕夏	自由が丘東
	5 年	走高跳	男	鈴木 健士朗	三木					
			女	藤光 沙羅	緑が丘	戸田 歩	平田	楠 悠里	緑が丘東	
			6 年	男	實井 徹	豊地	日埜 涼成	三木	今岡 賢宝	緑が丘東
				女	大西 凜佳	みなぎ台	園田 優月	自由が丘	村尾 杏実	緑が丘東
	5 年	走幅跳	男	野村 龍騎	みなぎ台	戸倉 燎太郎	三木	水池 颯	平田	
			女	野村 依世	広野	和田 優希	広野	竹本 優	広野	
			6 年	男	谷田 昂輝	三木	中村 多樂	三木	黒宮 彪雅	緑が丘
				女	横田 梨乃	別所	金森 楓華	緑が丘東	橋本 実紅	みなぎ台
	5 年	4×100 リレー	男	広野		三木A		平田		
			女	別所		緑が丘東A		三木A		
			6 年	男	みなぎ台		三木A		別所	
				女	みなぎ台		三樹		緑が丘A	

(2) スポーツ団体等育成補助

補助金交付団体 陸上競技協会ほか16団体

4 その他目的を達成するために必要な事業

区分	会 議 等 名 称	場 所	参 加 人 員	内 容
4月24日	会計監査	市庁舎	監事 2名	収支計算書・正味財産増減計算書 貸借対照表・財産目録の照合調査
5月30日	第1回理事会	市庁舎	理事 6名 監事 2名	事業報告・決算報告・監査報告等
6月28日	評議員会	市庁舎	評議員 6名 理事 2名	事業報告・決算報告・監査報告等
7月17日	選手激励会	市庁舎	理事長 監督、選手	高等学校総合体育大会出場
7月23日	選手激励会	市庁舎	理事長 監督、選手	日本リトルシニア野球選手権大会出場
8月10日	選手激励会	市庁舎	理事長 監督、選手	全国中学校体育大会出場
11月6日	少年スポーツ大会実行委員会	市庁舎	実行委員	大会の開催について
11月13日	第2回理事会	市庁舎	理事 5名	事業経過報告
11月28日	選手激励会	市庁舎	理事長 監督、選手	近畿中学校駅伝競走大会出場
3月26日	第3回理事会	市庁舎	理事 6名	事業報告・補正予算 平成25年度事業計画及び予算

財団法人三木市スポーツ振興基金設立趣意書

今日の社会を見ると、平均寿命の延びや青少年の体位向上が見られる中で、栄養の不均衡による肥満、運動不足にともなう体力の低下、複雑な社会環境からくるストレスなどの問題が増加しています。

こうしたことから、健康は自分でつくるものだという姿勢が必要になり、体育・スポーツの価値が見直され、近年、幼児から老人にいたるまで、生涯を通じての生きがいとしてのスポーツ活動が活発に展開されるようになってきました。

スポーツをすることにより健全な体力と精神の育成が培われ、あわせて温かい人間関係をともなう地域社会も生まれてきます。

市としてはこういった社会情勢に対応するためさまざまな施策を展開してきましたが、従来の行政主導の考え方や方法によっては、市民の体育・スポーツに対しての多様化する要望に対応しきれなくなっています。従って行政主導・依存の振興体制から、民間創意の導入が図れる振興体制をつくることが最も望ましいと言えます。

以上から行政と民間が一体となった体育・スポーツの振興組織として、財団法人三木市スポーツ振興基金を設立しようとするものであります。

昭和 6 2 年 3 月 2 6 日

財団法人三木市スポーツ振興基金

設 立 者	三 木 市
上記代表者	三木市長 大原義治

公益財団法人三木市スポーツ振興基金定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益財団法人三木市スポーツ振興基金と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を兵庫県三木市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、地域住民の間に広く、体育・スポーツの振興を図ることにより、心身ともに健全な市民の育成と、明るく豊かな地域社会の建設に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 指導者の育成事業
- (2) 競技力向上（選手強化）のための事業
- (3) 選手派遣に対する助成事業
- (4) スポーツ団体の育成事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項各号の事業は、三木市において行うものとする。

第3章 資産及び会計

(基本財産)

第5条 この法人の目的である事業を行うために不可欠な別表の財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を要する。

(事業年度)

第6条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第7条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長（第20条に規定する理事長をいう。以下同じ。）が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第8条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事並びに評議員の名簿
- (3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第9条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則（平成19年内閣府令第68号）第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

第4章 評議員

(評議員の定数)

第10条 この法人に評議員6名以上10名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第11条 評議員の選任及び解任は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号。以下「一般法人法」という。）第179条から第195条の規定に従い、評議員会において行う。

2 評議員を選任する場合には、次の各号の要件をいずれも満たさなければならない。

(1) 各評議員について、次のアからカに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

ア 当該評議員及びその配偶者又は3親等内の親族

イ 当該評議員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

ウ 当該評議員の使用人

エ イ又はウに掲げる者以外の者であって、当該評議員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの

オ ウ又はエに掲げる者の配偶者

カ イからエまでに掲げる者の3親等内の親族であって、これらの者と生計を一にするもの

- (2) 他の同一の団体（公益法人を除く。）の次のアからエに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

ア 理事

イ 使用人

ウ 当該他の同一の団体の理事以外の役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）又は業務を執行する社員である者

エ 次に掲げる団体においてその職員（国会議員及び地方公共団体の議会の議員を除く。）である者

(7) 国の機関

(イ) 地方公共団体

(ウ) 独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第2条第1項に規定する独立行政法人

(エ) 国立大学法人法（平成15年法律第112号）第2条第1項に規定する国立大学法人又は同条第3項に規定する大学共同利用機関法人

(オ) 地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第2条第1項に規定する地方独立行政法人

(カ) 特殊法人（特別の法律により特別の設立行為をもって設立された法人であつて、総務省設置法（平成11年法律第91号）第4条第15号の規定の適用を受けるものをいう。）又は認可法人（特別の法律により設立され、かつ、その設立に関し行政官庁の認可を要する法人をいう。）

（任期）

第12条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。

3 評議員は、第10条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

（評議員に対する報酬等）

第13条 評議員に対して、各年度の総額が40万円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給する。

第5章 評議員会

（構成）

第14条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

（権限）

第15条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事並びに評議員の選任及び解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
- (5) 定款の変更

- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分又は除外の承認
- (8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第 16 条 評議員会は、定時評議員会として毎年度 6 月に 1 回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第 17 条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(決議)

第 18 条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行わなければならない。

- (1) 監事の解任
- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 基本財産の処分又は除外の承認
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第 20 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(議事録)

第 19 条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議事録には、議長及び出席した評議員の中から選出された 2 名が記名押印する。

第 6 章 役員

(役員の設定)

第 20 条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 6 名以上 10 名以内
- (2) 監事 2 名以内

2 理事のうち 1 名を理事長、1 名を常務理事とする。

3 前項の理事長をもって一般法人法上の代表理事とし、常務理事をもって一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 91 条第 1 項第 2 号の業務執行理事とする。

(役員を選任)

第 21 条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

2 理事長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

（理事の職務及び権限）

第 22 条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、常務理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を執行する。

3 理事長及び常務理事は、毎事業年度に 4 箇月を超える間隔で 2 回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

（監事の職務及び権限）

第 23 条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

（役員の任期）

第 24 条 理事及び監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事又は監事は、第 20 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

（役員の解任）

第 25 条 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

(1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。

(2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

（報酬等）

第 26 条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

第 7 章 理事会

（構成）

第 27 条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

（権限）

第 28 条 理事会は、次の職務を行う。

(1) この法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 理事長及び常務理事の選定及び解職

(招集)

第 29 条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(決議)

第 30 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 31 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 32 条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。

2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 11 条についても適用する。

(解散)

第 33 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由によって解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第 34 条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、評議員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から 1 箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成 18 年法律第 49 号。以下「認定法」という。）第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第 35 条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、認定法第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 9 章 公告の方法

(公告の方法)

第 36 条 この法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号。以下「整備法」という。）第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 整備法第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、第 6 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。
五百藏 征幸
今安 孝次
佐藤 由夫
藤田 譲
前田 君司
光川 敏郎
- 4 この法人の設立の登記の日に就任する理事は、次に掲げる者とする。
井本 智勢子
澤田 頼男
椿原 豊勝
中嶋 将雄
古田 寛明
松本 明紀
- 5 この法人の最初の理事長は 松本 明紀、常務理事は 椿原 豊勝 とする。
- 6 この法人の設立の登記の日に就任する監事は、次に掲げる者とする。
岡田 保
河合 敏郎

別表 基本財産（第 5 条関係）

財産種別	物量等
有価証券	2 億円

各種大会等に参加する者に対する補助金支給要項

（趣旨）

第1条 この要項は、市民の代表として、三木市から選出され、全国大会等に参加する者に対し、必要経費相当分の一部を補助するため、必要な事項を定めるものとする。

（対象とするもの）

第2条 対象とするものは、予選大会等で代表権を得た選手で次の各号に掲げるものとする。

- (1) 兵庫県教育委員会の推薦を受け、兵庫県代表として参加するもので、三木市内の高等学校、中学校の運動部若しくはこれらに所属する者又は兵庫県内の特別支援学校に在籍する三木市在住の中学・高校生
- (2) 兵庫県の大会等で優秀な成績をあげ、兵庫県代表として参加するもので、三木市内の高等学校、中学校の運動部若しくはこれらに所属する者又は兵庫県内の特別支援学校に在籍する三木市在住の中学・高校生
- (3) 兵庫県の大会等で優秀な成績をあげ、兵庫県代表又は近畿代表として参加する三木市内の大学、体育・スポーツ団体、クラブ若しくはこれらに所属する社会人を除く者

（対象とする大会）

第3条 対象とする大会は、次の各号に掲げるものとする。ただし、大学生については全国大会以上を対象とし、最も権威のある大会のみとする。

- (1) 近畿大会
- (2) 全国大会
- (3) 国際大会

（補助金等）

第4条 補助金の額は、大会参加に要する旅費、宿泊費等別に規定する基準により、次の補助率を基に算出した額を限度とし、財団法人三木市スポーツ振興基金（以下「基金」という。）において決定した金額とする。

2 補助率は次の率を基準とする。ただし、予算の範囲内で決定する。

- (1) 小学生、中学生、高校生 10分の10
- (2) 大学生 2分の1

3 第3条に規定する大会に参加しなくなった場合は、補助金はすみやかに返還しなければならない。

（補助申請）

第5条 第2条により補助金の支給を受けようとする者（以下「補助対象者」という。）は、

大会参加までに基金に申請書（様式第 1 号）を提出するものとする。

（交付決定）

第 6 条 補助金の交付決定を行った場合、その旨を補助金交付決定通知書（様式第 2 号）により当該申請を行った補助対象者に通知するものとする。

（激励会）

第 7 条 交付決定を受けたものに対し、必要に応じて激励会を開催するものとする。

（実績報告）

第 8 条 補助対象者は、当該補助事業が完了したときは、すみやかに実績報告書（様式第 3 号）を基金に提出しなければならない。

（その他）

第 9 条 この要項に定めのない事項については、別に定める。

附 則

この要項は、昭和 6 2 年 4 月 1 日から施行する。

この要項は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

この要項は、平成 1 9 年 1 1 月 1 5 日から施行する。

この要項は、平成 2 2 年 5 月 1 8 日から施行する。

この要項は、平成 2 4 年 4 月 1 日から施行する。

平成 24 年度 競技力向上のための事業

バレーボール（吉川総合公園文化体育館）



サッカー（三木山総合公園陸上競技場）



第 26 回三木市少年スポーツ大会

陸上競技



(三木総合防災公園第2陸上競技場)

野球



(三木山総合公園野球場)

バレーボール



(三木勤労者体育センター)

バスケットボール



(自由が丘中学校体育館)

卓球



(三木南交流センター)

水泳



(三木山総合公園屋内プール)